

## 職員会館照明器具更新修繕 仕様書

### 1 目 的

職員会館の照明器具を LED 器具に更新修繕し、消費電力の低減を図り環境負荷の低減を図る。

### 2 一般事項

本仕様書は業務の実施に必要な事項について定めるものとし、契約書、本仕様書等に明記されていない事項であっても、作業の性質上、危険防止措置や作業に必要な業務については、受注者の責任において実施するものとする。

### 3 修繕概要

- (1) 職員会館の照明器具を LED 照明器具に修繕する。必要な配線を行い、保全を図る。
- (2) 撤去した照明器具については、適正に処分すること。
- (3) 試験調整を実施すること。
- (4) 機器の詳細については、「別紙1 照明器具一覧」のとおり（同等品可）。なお、設置場所によっては LED の色の変更を発注者より協議する場合がある。
- (5) 修繕の内容について不明な点については、発注者と調整の上、実施すること。
- (6) 必要とする各諸官庁への手続きや立会検査等は発注者と打合せの上、行うこと。なお、手続きに要する費用は全て受注者負担とする。
- (7) 機器の撤去、更新にあたっては、施工は原則として土曜日、日曜日及び休日に実施するものとし、平日に実施する場合には発注者と調整の上、実施すること。
- (8) 機器の消費電力量を交換前後で測定し、報告すること。
- (9) 修繕完了後は発注者が立会いの上で、機器の運転状況及び現場の確認を行うものとする。

### 4 提出書類

- (1) 工程表（契約後速やかに提出すること。）
- (2) 機器の納入仕様書（契約後速やかに提出すること。）
- (3) 写真（修繕前、修繕途中、完成）付き完了報告書
- (4) その他、発注者が指示するものを提出する。

### 5 修繕仕様

- (1) 現地調査及び詳細設計において、回路調査等を十分に実施し、作業を安全かつ確実に実施すること。
- (2) 修繕作業に使用する材料は全て新品とする。
- (3) 修繕作業にあたっての安全管理については、発注者と打合せを行い、受注者の負担で

安全確保に必要な措置を講じること。また、修繕作業により生じた施設設備、電気機器等への不具合や事故については、受注者の負担により対処すること。

- (4) 修繕作業において発生する軽微な工事、補修等については、本契約の作業範囲として実施すること。指定した部材以外のものが必要となった場合には、必要な部材等については受注者で負担すること。
- (5) 停電等、運営上必要な機能を停止する場合は、事前に発注者と調整し、事故及び紛争等を防止すること。
- (6) 作業車、運搬車等の車両の駐停車場所や、エレベーター、資材置場、荷捌き場、搬出物の仮置場等の使用については、事前に発注者と調整すること。
- (7) 作業中は粉塵の飛散に十分注意し、必要な養生を行うこと。
- (8) 作業終了後に床等の清掃を行うこと。
- (9) 修繕により発生した、部材等、廃棄物等は適正に処分すること。
- (10) 撤去した既存照明器具、安定器、ランプ等の取扱いについては、関係法令を遵守し受注者で処分するものとする。
- (11) 修繕作業の前後に当該照明回路の絶縁測定を実施し、作業による絶縁劣化等がないことを報告すること。
- (12) 修繕前後の照度測定（執務室内に限り、室内中央部の机上1箇所測定する。）を実施し、その結果を書面で報告すること。
- (13) 本仕様書に記載しない事項については、公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）最新版／国土交通省大臣官房 官庁営繕部監修により補完する。
- (14) 本仕様書に明記のない事項に疑義が生じた場合は、発注者と協議すること。